

令和5年度 学校だより6月号から

コップ半分のオレンジジュース

過ごしやすい日が多くなったとはいえ、寒暖の差もまだ感じられる5月でした。体調を崩しやすいこともあるかとは思いますが、ご家庭でもお気遣いいただきありがとうございます。

今月は校外学習に二つ行くことができました。一つは5月15日(月)に行った6年生の国会見学、もう一つは5月21日(日)22日(月)に行った4年生の愛川・高尾宿泊体験学習でした。この原稿を書いている時点で、31日(水)にも2年生がズーラシアに行く遠足が予定されています。2年生の授業では、グループごとでズーラシアの地図に書き込みをしながら、楽しそうに計画を立てていました。

4年生の愛川・高尾宿泊体験学習については、次ページにてお伝えしていますので、私からは6年生の国会見学についてお伝えします。

出発前に、国会の議場に入る体験は、人によっては最初で最後かもしれないので貴重です、ということをお話ししました。しっかりと話を聞く6年生に、これは良い校外学習になるな、と確信しました。国会議事堂がバスの左手に見えるや、「おお」と声が上がり、中に入ってから中央広間の伊藤博文像、天皇陛下御休所などを見て、衆議院議場を見学しました。

実際に国の法律が作られる議場を目の当たりにすることは、学習することと現実をつなぐ大事な体験です。空気感を感じる、といってもよいかもかもしれません。旅行でも、動画で見たナイアガラの滝と、実際に目の前にした印象が大きく違うのと同じです。6年生はその意味を理解していて、細かいところまで見ようとしている子が多くいてうれしくなりました。

話が前後しますが、5月1日(月)の朝会で、全校の皆さんに「コップ半分のオレンジジュース」の話をしました。

自分の前にコップ半分のオレンジジュースが出されて「飲んでいいよ」と言われた時に、何と言うか、という話です。

「なんだ、半分しかないのか」「○○さんの方がたくさん入ってる、ずるい!」「オレンジジュースよりアップルジュースの方がよかったのに。」「ああ、おいしかった!」

大げさに言えば、幸福とは何か、という話だと思っています。オレンジジュースをおいしい!と感じるかどうかは人と比べてどう、ということではありません。確かに、世の中には「あのの方がいい思いをしていてずるい」という不条理なこともあります。ただ、自分ももらえているオレンジジュースそっちのけであの人ずるい、と言ったところで、幸せな気持ちにはなれません。まして自分がいい思いをしているときは、意外に気づかないものだと思います。



子どもたちには、オレンジジュースをシンプルにぐーっと飲み干して「あー、おいしい!」と言える人になってほしいと思っています。

(校長 堀口 直明)

愛川・高尾宿泊体験学習 4年生

4年生が愛川・高尾方面で宿泊体験学習を行いました。子どもたちにとって小学校で初めての宿泊体験ということもあり、準備の段階からとてもわくわくしている様子でした。今回は子どもたちが実行委員となり、しおり作成や式典の司会進行、バス車内でのレクリエーションなど体験学習の運営に携わりました。準備を重ね、当日は一人ひとりが責任をもって役目を果たすことができました。

1日目は宮ヶ瀬ダムを見学した後、藍染体験をしました。夜のキャンプファイヤーでは、みんなで火を囲みたくさん練習したマイムマイムやジンギスカンを踊りました。宿泊施設の中まで元気な声が届いていたようです。

2日目は高尾山登山でした。鳥のさえずりを聞きながら緑豊かなコースを歩きました。「がんばろう!」「えいえいオー!」と励まし合いながら登り、見事全員で登頂することができました。山頂で見た景色、食べたお弁当は格別でした。

フレンドチーム「よろしくねの会」

本校では、1年生から6年生が縦割りでグループ「フレンドチーム」をつくり、お楽しみ会をしたり運動会を盛り上げる活動をしたりしています。普段から気持ちのやさしい子どもたちですが、この縦割り活動の時には、下級生のそばにいて優しく声をかける高学年や「うんうん」と丁寧にならずきながら聞いてくれる6年生に自分の話したいことを一生懸命伝えている1年生、さらに緊張気味のメンバーに冗談を言って場を和ませてくれる人など、教室とは違う姿が見られます。

30日(火)は新しいメンバーと顔合わせをしました。5・6年生がリーダーとなって自己紹介やミニゲームをして楽しみました。

水泳学習が始まります

3年間実施していなかった水泳学習が始まります。保護者のみなさまには、水着の準備等でご協力いただきありがとうございました。安全で楽しい水泳学習になるように計画的に進めてまいります。水泳学習がある日の健康観察(体温計測、体調確認)をよろしくお願いいたします。